

R8 年度専攻科入学試験（前期学力試験） 建築学専攻 出題意図

○建築計画

|   |                  |                        |
|---|------------------|------------------------|
| <b>試験区分</b> ：R8 前期学力  | <b>教科名</b> ：建築計画 | <b>問題番号</b> ：2 の 1 問 1 |
| 日本における近代建築の導入期を中心に、洋風建築の建築様式およびその特徴についての基礎的理解を問うものである。                      |                  |                        |
| (1) 各小問を通して、様式名や用語を正確に把握しているかに加え、外観意匠、構造形式、平面構成などの建築計画上の要素と結び付けて理解しているかを問う。 |                  |                        |

|   |                  |                        |
|---|------------------|------------------------|
| <b>試験区分</b> ：R8 前期学力  | <b>教科名</b> ：建築計画 | <b>問題番号</b> ：2 の 1 問 2 |
| 日本の近代建築を代表する建築家とその主要な建築作品について、両者を関連付けて理解しているかを問うものである。          |                  |                        |
| (1) 日本の近代建築を代表する建築家とその建築作品について、両者を関連付けて理解しているかを問う。              |                  |                        |
| (2) メタボリズム運動を題材として、建築および都市を成長・変化するシステムとして捉える建築思想について理解しているかを問う。 |                  |                        |

|  |                  |                        |
|--|------------------|------------------------|
| <b>試験区分</b> ：R8 前期学力   | <b>教科名</b> ：建築計画 | <b>問題番号</b> ：2 の 1 問 3 |
| 建築計画分野における福祉・教育関連施設の基礎的理解を確認する問題であり、幼稚園と保育所の制度的・機能的違いについて整理できているかを問うものである。 |                  |                        |
| (1) 所轄官庁、対象年齢、必要諸室といった観点から、建築計画が法制度や運営方針と密接に関係していることを理解しているかを問う。           |                  |                        |

|   |                  |                     |
|---|------------------|---------------------|
| <b>試験区分</b> ：R8 前期学力  | <b>教科名</b> ：建築計画 | <b>問題番号</b> ：2の2 問4 |
| 建築計画に関する既学習範囲内の「医療施設」について、最低限必要な専門的知識かつ十分な説明能力を問う。                |                  |                     |
| (1) 病院の配置計画に関して、代表的な配置形態のひとつである「パビリオンタイプ」の計画的特徴についての理解と説明能力を問う。   |                  |                     |
| (2) 病院の病棟部の計画に関して、主要計画事項である「看護単位」と「ナースステーション」の計画的留意事項の理解と説明能力を問う。 |                  |                     |

|  |                  |                     |
|--|------------------|---------------------|
| <b>試験区分</b> ：R8 前期学力   | <b>教科名</b> ：建築計画 | <b>問題番号</b> ：2の2 問5 |
| 建築計画に関する既学習範囲内の「図書館」について、最低限必要な専門的知識かつ十分な説明能力を問う。  |                  |                     |
| (1) 図書館の計画において、閲覧者が書架にある図書・資料を手にするまでの計画的配慮事項やその適用範囲の理解、及び説明能力を問う。                                  |                  |                     |
| (2) 図書館の基本的業務サービスのうちのひとつである「レファレンスサービス」（資料の調査・相談）の理解と、それを効率的に行うための「レファレンスコーナー」の計画的留意事項の理解と説明能力を問う。 |                  |                     |

|  |                  |                     |
|--|------------------|---------------------|
| <b>試験区分</b> ：R8 前期学力   | <b>教科名</b> ：建築計画 | <b>問題番号</b> ：2の2 問6 |
| 建築計画に関する既学習範囲内全般の重要専門語句や項目について、文章による読解能力と専門的な知識を問う。試験担当者の出張に伴う代理採点の可能性を考慮して、採点が容易であり、かつ建築士試験でも採用されている正誤判断を問う問題とした。 |                  |                     |
| (1) 身障者を対象にした駐車場計画の知識を問う。  |                  |                     |
| (2) 劇場、ホール、ホテル等、様々な建築物で計画される「クローク」に関する理解度を問う。  |                  |                     |
| (3) 福祉環境デザインを行う上で、取り除くべき「バリア」に関する理解を問う。  |                  |                     |
| (4) 建築物のOA化の際に、導入される「フリーアクセスフロア」に関する理解度を問う。  |                  |                     |
| (5) 建築・都市の計画を行う上での基礎的理念である「ユニバーサルデザイン」に関する理解度を問う。  |                  |                     |